

## KDD I 株式会社が発行する 「サステナビリティボンド」への投資について

大東京信用組合（理事長 内田通郎、以下「当組合」）は、KDD I 株式会社（以下「本法人」）が発行する第 31 回サステナビリティボンド・無担保社債（以下、「本債券」）への投資を決定いたしましたので、お知らせいたします（本債券発行日 2022 年 10 月 27 日）。

「サステナビリティボンド」とは、調達資金の使途が①環境改善効果があること（グリーン性）および、②社会的課題の解決に資するものであること（ソーシャル性）の双方を有する債券です。

本債券による調達資金は、「5G 通信」、「DX（デジタルトランスフォーメーション）」、「エネルギー事業」、「LX（ライフトランスフォーメーション）」及び「地域共創-CATV など」並びに「カーボンニュートラル」に関連したプロジェクトに充当される予定です。

また、本債券の発行にあたって、「サステナビリティファイナンス・フレームワーク」を策定し、①国際資本市場協会（ICMA）の「グリーンボンド原則 2021」、「ソーシャルボンド原則 2021」及び「サステナビリティボンド・ガイドライン 2021」、②ローンマーケットアソシエーション、アジア太平洋地域ローンマーケットアソシエーション及びローン・シンジケーション&トレーディング・アソシエーションの「グリーンローン原則 2021」及び「ソーシャルローン原則 2021」、③環境省の「グリーンボンドガイドライン（2022 年版）」及び「グリーンローンガイドライン（2022 年版）」、④金融庁の「ソーシャルボンドガイドライン（2021 年版）」との整合性について、株式会社格付投資情報センター（R&I）より、セカンドオピニオンを取得しております。

当組合は、今後も ESG 投資を通じて、SDGs の達成に貢献する事業を資金面からサポートし、持続可能な社会の形成に寄与すべく社会的使命・役割を果たしてまいります。

以 上